

## 世界のコメ生産量と今後の動向

全世界でお米が作られている面積は、約1億5千万ヘクタールとされています。その内90%がアジアに集中しています。1番の生産地は中国で2番目がインド、そして東南アジアの国々、ブラジル、日本と続きます。アジア以外の国々ではアメリカ、イタリア、スペイン、オーストラリアなどとなります。

米の種類は世界で10万種類以上が栽培されているとされていますが、大きく3種類に分けられます。

### (1) ジャボニカ種

日本、朝鮮半島、中国東北部、ヨーロッパの一部。最近ではアメリカやオーストラリアでも作られています。短く円形に近く炊くと粘りとつやが出ます。

### (2) インディカ種

中国の中南部、タイ、ベトナム、インド、マレーシア、フィリピン、アメリカなどが主体で作られ、世界で生産量が最も多い品種です。細長く炊くとパサパサした感じでピラフやカレーなどに合います。

### (3) ジャバニカ種

アジアの熱帯高地、アメリカ、ブラジル、イタリア、スペイン、アフリカに多い米です。幅が広く大粒なのが特長です。味はあっさりして粘りがあります。

## 世界のコメの動向について

コメの輸出余力がある国は、タイ、ベトナム、パキスタン、アメリカ、インド位で、アメリカ以外は全てインディカ種であり、日本が主食用として輸入出来る国はアメリカと一部中国、オーストラリアとなります。

近年世界最大の生産国である中国が、輸入を始めており昨年は200万トンアメリカ中心に購入している事が発表になり、今後更に増える可能性があり、世界の需給バランスが崩れる状況も考えられます。TPP交渉やミニマムアクセス米など日本が輸入する主食用は、ジャボニカ種のみとすれば購入先が無くなる事も考えられます。日本のコメ農家は後継者不足で農地を維持できなくなっています。食糧自給率アップのためにも国産米の需要拡大を図る必要があります。

国別生産量について (単位:万トン)

| 国        | (単位:万トン) |
|----------|----------|
| 中国       | 13,750   |
| インド      | 9,900    |
| インドネシア   | 4,000    |
| バングラデッシュ | 3,300    |
| ベトナム     | 2,500    |
| タイ       | 2,000    |
| ビルマ      | 1,100    |
| フィリピン    | 1,000    |
| ブラジル     | 840      |
| 日本       | 790      |
| アメリカ     | 760      |
| パキスタン    | 650      |
| カンボジア    | 480      |
| 韓国       | 460      |
| エジプト     | 390      |
| ナイジェリア   | 360      |
| その他      | 3,580    |
| 合計       | 45,860   |